

(3) 安全重点施策

細 目	モード	取組事例
目標・取組計画の策定	共通	輸送の安全に関する設備・機器の整備目標・率を目標として設定
	共通	安全教育・訓練の実施回数、受講者数を目標として設定
	共通	教育訓練手順の見直しを目標(いつまでに、どういったものを作成し、活用できるようにすること)として設定
	共通	輸送の安全に関する表彰件数を目標として設定
	共通	輸送の安全に関する改善提案件数・同提案処理件数を目標として設定
	共通	輸送の安全に関する小集団活動に係る目標(どういった小集団活動を実施して、どのような成果を年度内に出すか)を設定
	鉄道	自社の現状把握 → 課題等を次期中期安全計画(5ヶ年計画)に反映 → 進捗把握・課題抽出 → 見直し・改善 (鉄道モード：国交省HP 取組事例No. 22)
	鉄道	社員の「意識」や「行動」の拠り所としてのアクションプラン策定 (鉄道モード：国交省HP 取組事例No. 229)
	自動車	事故・トラブル減少件数・減少率(〇〇件減少、〇〇%削減)、無事故継続〇〇日を設定
	自動車	事業者が定期的に全乗務員の運転記録証明書を取得し乗務員の法令遵守状況を確認するとともに、自動車安全運転センターより運転記録証明書の内容を分析した資料の提供を受け、SDカードの取得率や自社の違反傾向を反映させた目標を設定
計画的な実施	自動車	事故防止目標設定の加重点数換算制度導入による効率的な事故未然防止活動の推進 (自動車モード：国交省HP 取組事例No. 209)
	航空	安全に関する要素をアンケート方式で数値化 → 分析・評価する安全評価システムで定量的な目標設定 (航空モード：国交省HP 取組事例No. 66)
	鉄道	エラーブルー化の手法でヒューマンエラー事故を未然防止 (鉄道モード：国交省HP 取組事例No. 61)
	鉄道	自動化が難しかった軌道の安全管理業務に簡易軌道検測器を導入、管理手法の高度化と業務を合理化 (鉄道モード：国交省HP 取組事例No. 56)
	自動車	バスの床面等に注意喚起ステッカー、車内事故を防止 (自動車モード：国交省HP 取組事例No. 3)
	海事	経営トップのリーダーシップで、本社経営管理部門と現場が一体に事故防止 (海事モード：国交省HP 取組事例No. 69)
	海事	燃料補給時のヒューマンエラーに対応、設備改造で海上漏油事故を防止 (海事モード：国交省HP 取組事例No. 9)

(3) 安全重点施策

細 目	モード	取組事例
進捗・達成状況の把握	共通	定期的(毎月・毎四半期・毎半期など)に各部門の安全目標の達成状況や取組計画の進捗状況を総括・報告させ、本社の安全担当部署で取りまとめ、経営トップや安全統括管理者へ報告
	共通	定量的に把握できない目標(例えば、基本動作の遵守・徹底など)は、現場巡回や内部監査などで当該目標の履行状況をチェック
	自動車	定期的な進捗管理で、中期経営計画(安全重点施策)の数値目標を達成、検証、見直し (自動車モード：国交省HP 取組事例No. 20)
	自動車	「事故件数減少」を目標に営業所単位で事故減件目標 → 達成時に表彰 (自動車モード：国交省HP 取組事例No. 18)
	海事	経営管理部門が添乗、安全重点施策の取組状況や関係法令の遵守状況を把握する仕組みを構築、運用 (海事モード：国交省HP 取組事例No. 99)
	海事	月単位で安全重点実施項目を設定、確実実施 (海事モード：国交省HP 取組事例No. 19)
見直しの実施	共通	進捗状況を毎月把握し、2ヵ月毎に安全部会にて取組目標などをレビュー、活動の有効性及び目標の妥当性を検証のうえ、必要に応じ年度途中での見直しを実施
	自動車	1ヶ月毎に取組計画(安全目標達成計画表)を策定 → 計画表に基づき進捗管理 → PDCA サイクル → 安全目標を達成、見直し、改善 (自動車モード：国交省HP 取組事例No. 16)
	海事	安全目標達成計画の進捗状況を隔月でレビュー → きめ細かく軌道修正 → 目標達成 (海事モード：国交省HP 取組事例No. 21)
	航空	内部監査で安全重点施策の策定、見直し (航空モード：国交省HP 取組事例No. 97)